

指定管理者評価表

様式1

1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市原池公園体育館、原池公園スケートボードパーク、陶器スポーツ広場（陶器テニスコート、陶器野球場）	
(2) 施設の設置目的	
市民の体育、スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、健康及び体力の増進に資するため設置	
(3) 所管部局	
文化観光局 スポーツ部 スポーツ施設課	
(4) 指定管理者名	
原池スポーツチャレンジ共同体 （美津濃株式会社、ミズノスポーツサービス株式会社、大林ファシリティーズ株式会社大阪支店、利晃建設株式会社）	
(5) 指定期間	
平成28年4月1日から令和3年3月31日まで（5年間）	
(6) 主な事業	
①施設の管理運営に関する業務（利用申込の受付等・利用料金の徴収・施設、設備、器具及び備品の維持管理・利用案内等に関する業務） ②自主事業の企画及び実施に関する業務（スポーツ教室の企画及び実施・トレーニング事業の実施・その他の指定管理者が提案し行うスポーツ振興事業） ③公園施設の管理許可による駐車場管理業務 ④その他の業務（職員の雇用、配置、研修・施設内の目的に適したスペースの利用・目的外使用の取扱い・文書管理・業務報告・統計資料等の作成・関係機関等の連絡調整、スポーツ行政等への協力・緊急時等への対応・指定期間終了にあたっての業務、利用者情報等の引継ぎ）	
(7) 有料施設の有無	
有（利用料金制）	
(8) 公募・非公募の別	
公募	
(9) 主な利用者	(10) 市内における受益対象者数
市民	不特定多数
(11) 近隣の類似施設名及び当該施設の評価に用いられている指標	
無	

2 管理運営状況

(1) 特筆すべき事項(地域貢献等の実績、取組、成果等)

- ①毎月1回公園及び外周路のゴミ収集(休館日)
 ②堺市長杯原池公園スケートボードコンテストの継続的な実施(地元利用者の増加)
 ③地元だんじり運営の為、休館対応
 ④原池フェスタでの無料イベントの開催(年1回実施)

(2) 利用者サービス

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
指定管理者名	ミズノグループ	原池スポーツチャレンジ共同体	原池スポーツチャレンジ共同体	原池スポーツチャレンジ共同体	原池スポーツチャレンジ共同体
ア 利用者数(人)	240,388	244,846	217,591	238,587	
利用者数の算出方法	スクール、ジムは会員数等を管理するWTFSシステムよりPC管理データを抽出、専用利用はオーパス端末データより抽出、イベント等は参加人数にて算出				
市による状況分析	天井工事により11月から3月まで体育館大・中アリーナを閉鎖していた昨年度に比べると増加したものの、一昨年度よりは利用者数が減少している。4月まで大・中アリーナが閉鎖していたこと、工事前の利用者が戻りきらなかったことが要因と考えられる。				

イ 稼働率(%)	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり	
稼働率の算出方法	利用者が予約できる最小区分を1コマとし、使用したコマ÷使用できる全てのコマで算出。				
市による状況分析	引き続き高い利用率を維持している。平日の体育館大アリーナ及び屋外施設の利用率は比較的低いため、工夫して利用率の向上に努めてほしい。				

ウ 利用者満足度(%)	84	90	94	93	
利用者満足度の測定方法	6月、9月、12月、3月の年間4回利用者アンケートを実施し、得られた673件の回答を基に測定。アンケート項目は職員の説明や対応に関するもの、施設・設備の清掃や保守点検に関するもの。				
市による状況分析	引き続き高い満足度を維持している。施設の早期修繕及び丁寧な接遇を徹底し、「大変満足」の割合のさらなる向上に努めてほしい。				

(3) 管理体制等

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
ア 職員数(人) ※各年度4月現在	26	29	29	25	28
イ 職員研修(回) ※令和元年度は予定回数	12	11	11	12	12
ウ 要望、苦情等(件)	1	3	1	4	—
エ 事件、事故等(件)	3	11	7	13	—

市による状況分析	月1回程度接遇研修や防災研修を実施しており、高い利用者満足度につながっていると考えられる。事故等については、熱中症等もあり増加傾向にあるが、注意喚起等を徹底し少しでも減らせるよう努めてほしい。				
----------	--	--	--	--	--

(4) 収支状況(単位:円)

■ 指定管理業務

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(予算)
ア 収入	指定管理料	49,810,000	57,944,000	61,887,070	56,902,549	56,737,000
	利用料金	64,917,530	68,714,620	58,542,575	64,492,990	68,000,000
	負担金	0	0	0	0	0
	その他収入	7,180,271	90,410	69,770	75,930	70,000
合 計		121,907,801	126,749,030	120,499,415	121,471,469	124,807,000
イ 支出	人件費	61,537,756	57,640,145	53,598,763	47,019,547	52,100,000
	委託料 ()内は総支出額 に占める委託料の割合	28,503,679 (21.3%)	24,199,558 (18.7%)	30,243,778 (23.8%)	31,201,348 (26.3%)	30,250,000 (23.9%)
	修繕費	3,331,179	3,338,367	3,333,592	3,308,488	3,331,000
	光熱水費	25,782,929	22,766,254	18,010,597	16,545,283	20,960,000
	その他経費	14,791,731	21,312,458	21,949,494	20,618,814	20,166,000
合 計		133,947,274	129,256,782	127,136,224	118,693,480	126,807,000
利用者一人当たりの支出額		557	528	584	497	—

ウ 収支差額	-12,039,473	-2,507,752	-6,636,809	2,777,989	-2,000,000
--------	-------------	------------	------------	-----------	------------

エ 市への納付金の額	—	30,000	100,000	120,000	150,000
------------	---	--------	---------	---------	---------

オ 徴収委託の場合 の徴収額	—	—	—	—	—
-------------------	---	---	---	---	---

市による状況分析	効率的な人員配置の実施により人件費が、大・中アリーナの照明がLEDになったことにより光熱水費が大幅に減少した。
----------	---

■ 自主事業 (有)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(予算)
ア 収入	44,874,591	46,841,148	39,643,850	40,360,285	47,067,132
イ 支出	41,401,725	44,876,460	43,555,900	46,465,264	42,249,126
ウ 収支差額	3,472,866	1,964,688	-3,912,050	-6,104,979	4,818,006
エ 市への納付金の額	0	30,000	100,000	120,000	150,000
オ 事業数(回)	2,748	2,633	2,496	2,515	
カ 参加者数(人)	75,041	65,982	59,976	53,439	

主な自主事業	スクール(教室)、サービスプログラム(ジム)、ショップ、自動販売機、広告宣伝事業、イベント、パーソナルトレーニング、ウォーキングステーション
--------	--

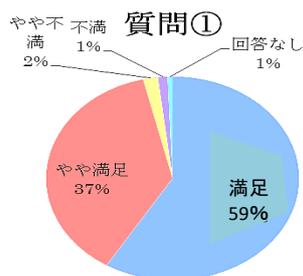
市による状況分析	教室参加者数は減少傾向にある。H29年度からH30年度にかけて天井工事による大・中アリーナのクローズ期間があり、参加者を取り戻せていないことも考えられるが、来年度は目標人数を達成できるように努めていただきたい。
----------	---

3 目標管理、評価等

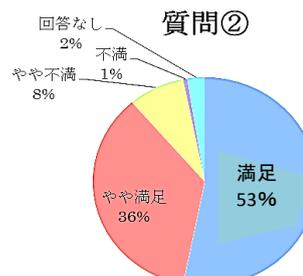
(1) 適正な管理運営の確保

目標管理	評価の指標	利用者満足度	(設定理由) 適切な管理運営の度合を客観的に判断するため
	目標	仕様書目標値：施設利用者への対応充実を図るため、特に次の項目について、重点的に取り組むこと。 ①職員の適切な接客対応 ②施設・設備等の安全確保の徹底 ③利用者ニーズに基づく事業実施 ④苦情の適切・迅速な対応 【目標】年4回、アンケート調査及びモニタリングを行い、上記の①～④について満足及びやや満足の年度事業計画書目標値：満足・やや満足合わせて85%	(設定理由) 管理目標として調査項目においてすべてに85%以上とする。
	実績	(施設職員の説明や対応は?) 満足・やや満足96% (施設・設備の清掃や保守点検について) 満足・やや満足89%	(分析) ※目標未達成時は詳細な原因分析 施設の清掃や保守点検について満足・やや満足が89%あり、目標値は上回っているものの、やや満足などの中間的な意見も多くなってきており、設備の修繕も増えつつある。優先順位を決め、対応をしていきたい。

施設職員の説明や対応は?



施設・設備の清掃や保守点検について



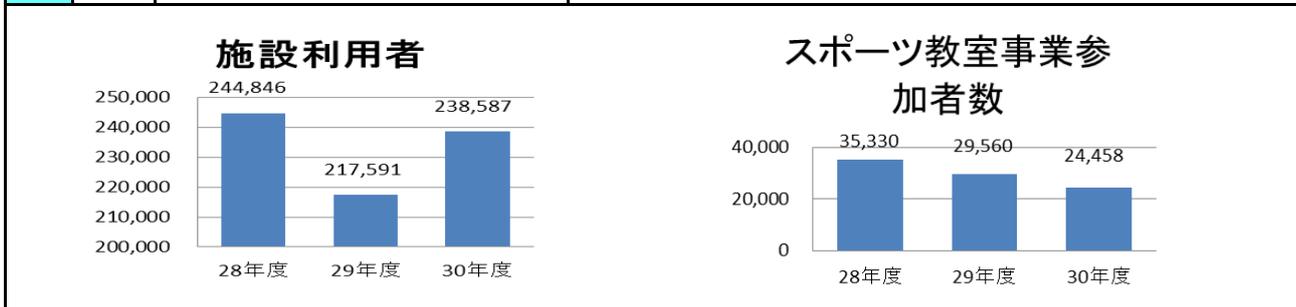
平等利用、維持管理、人員配置、事故対応、安全・緊急時対策等に関する特記事項	堺市民の積極的採用、障害者雇用継続。AED・避難訓練等、座学を含め事故や緊急時対応の研修を継続的に実施。自主的備蓄水の確保。緊急時対応マニュアルの作成。
利用者等からの意見、要望、苦情等とその対応	アンケート回収⇒ご意見への回答⇒次の評価へつなげるというサイクルを確立し、より利用者とのコミュニケーションをとる対応を行った。

評価等	指定管理者の自己評価		市の評価		
	評価	A		A	
	具体的な理由	社内で継続的に取り組んでいるCS向上研修を定期的実施し、スタッフ1人1人の接客レベルを向上させた。アンケートに関してはご意見への回答を開示することにより、利用者様とのコミュニケーションを図り、満足度向上に努めた。	昨年度に引き続き高い満足度となった。利用者からの意見等に真摯に対応したこと、5S研修を実施し施設を清潔に保つという意識が向上したことが、利用者からの高い評価につながったと考えられる。		
対応策等	天井工事によるリニューアル後に発生した問題に対し、行政と協力し、問題の解決に取り組んだ。また、アリーナが再開したことにより、利用者の利用できる場所などが増えることで、満足度を上げることができるようイベントなどを行っていく。	利用者への丁寧な対応や利用者意見を反映したイベント及び教室の実施により、引き続き高い満足度を維持してほしい。			

評価基準	S	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を大幅に上回り(120%以上)、かつ前年度実績を上回る成果があり、特に優れているもの
	A	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を上回り、かつ前年度実績を上回る成果があり、優れているもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の成果があり、適正なもの
	C	仕様書で求める目標や水準を下回り、努力が必要なもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要なもの

(2)利用者サービスの向上への取組

目標管理	評価の指標	施設利用者数、スポーツ教室事業参加者数	(設定理由)	利用者数の増加がサービスの向上に直結するため
	目標	仕様書目標値： 【目標】体育館・スケートボードパーク及び陶器スポーツ広場（野球場・テニスコート）における平日の利用率向上に取り組みながら平成32年度の施設利用者を平成26年度比5%増（平成26年度延べ201,349人/年） 【目標】教室参加者数が平成32年度において平成26年度比5%増（平成26年度延べ25,891人/年） 年度事業計画書目標値：各施設利用者数の合計245,000人 スポーツ教室事業参加者数35,800人	(設定理由)	よりよいサービス提供が利用者数を増加させるため。
	実績	体育館 133,476人 トレーニング室 64,722人 陶器スポーツ広場 30,737人 スケートボードパーク 9,652人 施設利用者数合計 238,587人 スポーツ教室事業参加者数 24,458人	(分析) ※目標未達成時は詳細な原因分析	前年度比でみると、29年度は天井工事があり専用利用や自主事業ができなかった関係もあり全体の利用者数は増えてはいる。一方でスケートボードパークと陶器スポーツ広場は天候にも影響され前年度より減少している。スポーツ教室事業参加者数については、目標値を下回った。



利用者サービス、利用促進、自主事業、人権尊重に配慮した情報提供、利用者意見・要望の反映等に関する特記事項	4月のみ天井工事により大・中アリーナは利用不可だったが5月より再開し、休講していたスクールも再開したことにより一定の利用者は戻っている。
--	--

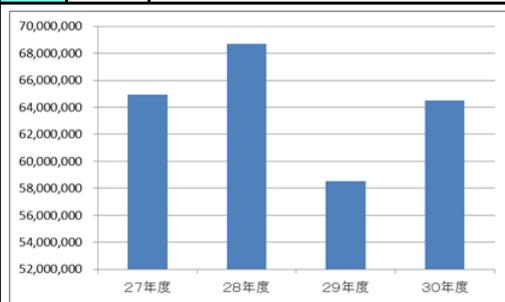
利用者等からの意見、要望、苦情等とその対応	天井工事後に窓からの採光が強いとのご意見があり、行政と連携をとり遮光フィルムを貼ることで対応。
-----------------------	---

評価等	指定管理者の自己評価		市の評価	
	評価	A		B
	具体的な理由	天井工事後のリニューアルに伴い原池フェスタを実施するなど、地域住民の方へ宣伝をすることにより、広く認知をしていただけた。またイベントなどを実施することにより、普段利用しない方にも体育館を利用してもらうことができた。	ホームページやSNSを活用した利用案内の実施、空き時間の共用利用の設定等により、安定した利用者数を確保できた。スポーツ教室事業については、天井工事に伴うクローズ期間の影響もあり、目標を達成することができなかった。	
対応策等	屋外施設の陶器スポーツ広場とスケートボードパークが前年度より利用者数が減少している。天候に左右される場所だが、利用者数を増やせるように対策を行っていききたい。	積極的な大会誘致、利用者ニーズに応じた教室の開催及び平日の屋外施設の利用促進等によりさらなる利用者数の増加に努めてほしい。		

評価基準	S	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を大幅に上回り(120%以上)、かつ前年度実績を上回る成果があり、特に優れているもの
	A	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を上回り、かつ前年度実績を上回る成果があり、優れているもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の成果があり、適正なもの
	C	仕様書で求める目標や水準を下回り、努力が必要なもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要なもの

(3) 収支の実績

目標管理	評価の指標	利用料金収入	(設定理由) 利用促進が図られた結果が反映されるため。
	目標	仕様書目標値： 令和2年度までに年額60,000千円以上 年度事業計画書の目標値：61,370千円以上	(設定理由) 適正な管理運営を実施するため、予算額は指定管理者の目標とみることができるため。
	実績	64,492,990円	(分析) 4月のみ天井工事のため、大・中アリーナ使用不可だったが、リニューアル後は以前利用していなかった団体の利用などもあり、利用料金収入は目標を達成することができた。 ※目標未達成時は詳細な原因分析



	実績	前年比
平成27年度	64,917,530	109%
平成28年度	68,714,620	106%
平成29年度	58,542,575	85%
平成30年度	64,492,990	110%

収入増加のための取組、収支状況、経営状況、経理事務等に関する特記事項	アリーナの空き時間を利用しイベントを開催。またSNSなどによる宣伝広告を実施。
------------------------------------	---

利用者等からの意見、要望、苦情等とその対応	専用利用者など体育館を利用される方に対してアンケートを実施し、要望などに対応できるように努めた。
-----------------------	--

評価等		指定管理者の自己評価	市の評価
	評価	A	A
	具体的な理由	天井工事後に利用者が減る懸念をしていたが、若干の減少はあったものの大幅に減ることはなかった。稼働率についても大幅な低下とはならなかった。また空き時間を共用利用やイベントで埋めることで利用料金収入増加に繋がった。	利用者からの意見等に真摯に対応した。天井工事期間の影響による利用者離れが懸念されたが、利用料金収入は平成27、28年度とほぼ同水準を確保できた。
対応策等	トレーニング室での利用料・利用者数が伸び悩んでいる。近隣にトレーニングジムが増えてきていることもあり、積極的に対策を練る必要がある。	効果的な広報活動、空時間の有効活用及び利用者意見への迅速かつ適切な対応により、引き続き利用者数の増加及び利用料金収入の増加を図ってほしい。	

評価基準	S	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を大幅に上回り(120%以上)、かつ前年度実績を上回る成果があり、特に優れているもの
	A	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を上回り、かつ前年度実績を上回る成果があり、優れているもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の成果があり、適正なもの
	C	仕様書で求める目標や水準を下回り、努力が必要なもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要なもの

原池公園体育館利用率

※トレーニング室、研修室は除く

施設名	室名	区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
原池公園体育館	大アリーナ	平日	63.2	63.5	65.2	57.6	62.3
		土日祝	96.7	98.0	98.8	96.1	96.8
		計	84.0	85.2	85.2	80.0	80.1
	中アリーナ	平日	74.3	78.9	83.9	79.1	78.5
		土日祝	98.6	97.9	83.9	94.8	98.0
		計	84.8	87.2	91.9	85.8	87.6
	小アリーナ	平日	98.2	96.5	95.2	98.9	95.9
		土日祝	76.9	86.2	87.5	85.3	87.3
		計	84.3	89.7	90.0	89.8	90.3
	多目的室	平日	56.0	55.8	52.9	53.3	51.4
		土日祝	97.8	98.1	96.1	90.5	93.9
		計	71.3	71.7	69.4	68.2	68.5
陶器野球場	平日	10.0	49.4	50.2	44.7	50.1	
	土日祝	76.1	92.4	93.2	85.1	91.4	
	計	24.3	68.8	69.6	61.3	67.6	
陶器テニスコート	平日	50.8	52.8	57.9	53.4	55.4	
	土日祝	95.4	96.9	97.7	95.0	96.3	
	計	65.2	68.1	71.7	66.9	69.0	